

指定管理業務総合評価票

施設名	三豊市緑ヶ丘総合運動公園
指定管理者名	学校法人四国学院
施設所管課	三豊市教育委員会事務局スポーツ振興課
調査日時	令和8年3月31日（火）： 9時00分～ 9時30分

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
1 実施体制	施設管理	1・協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	B	B
	人員体制	2・仕様書等に従った人員（人数、有資格者）を配置しているか	B	B
		3・スタッフのシフトは適正であるか	A	A
		4・事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	B	B
	利用料金	5・利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	B	B
	外部委託	6・外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	B	B
		7・外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	B	B
	記録管理	8・業務日誌等を適切に作成・保管しているか	B	B
		9・点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	B	B
	報告書提出	10・協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	B	B
	連絡調整	11・市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	危機管理	12・危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等をおこなっているか	B	B
		13・避難経路は適切に確保されているか	B	B
		14・事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	B	B
	個人情報保護	15・個人情報等の管理は適切か	B	B
		16・個人情報保護に関する規定が整備されているか	B	B
		17・情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	B	B
	情報公開	18・情報公開に関する規定が整備されているか	B	B
		19・協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	B	B
	【1 総括】	実施体制に関する評価（標準19項目・本施設19項目）	B	B
	指定管理者の自己評価	3.「シフト」 前年度よりセンター長が、ほぼ常駐し、発生する課題に素早く対応している。 11.「連絡調整」 草刈り機を新たに購入し、清掃を含めた外回りの整備も強化できている。		
	施設所管課の評価	協定書に沿った管理・運営が適切にできている。長年にわたり、指定管理を請け負っていることで、当施設の管理に精通したスタッフが配置されている。管理敷地は広範囲にわたるが、除草やそれ以外の対応も、こちらからの連絡を受けて、早期にできていた。		
2 サービス等の内容や水準	利用者対応	20・施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	B	B
		21・言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	22・ホームページ、パンフレット等は見やすく、適宜更新されているか	B	B
		23・利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	B	B
	利用状況	24・施設の利用者数や稼働率は適正であるか	B	B
		25・利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	B	B
	事業の実施	26・事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	B	B
		27・施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	B	B
		28・各事業の参加者数は、計画どおりであるか	B	B
		29・参加促進への取組みを積極的に実施しているか	B	B
	環境への配慮	30・省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B
	苦情等の対応	31・苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	利用者への調査	32・利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	B	B
		33・利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	34・仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	A	A
		35・仕様書等に従い、施設、設備の点検・管理を適切に行っているか	A	A
		36・備品台帳により記録が適切に保管されているか	B	B
		37・市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
		38・必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A

	【2 総括】	サービス等の内容や水準に関する評価（標準19項目・本施設19項目）	B	B
	指定管理者の自己評価	33.「利用者要望への対応」 自主事業もリピーターが定着。また多くの団体や個人が利用できるよう、0.5 時間当たりの利用や料金設定も行い、利用者の満足度は増加したと考えている。 34・35・37・38.「施設管理(設備・備品全般)」 清掃等に関しても男性スタッフを増やし、外回りを強化しながら適切に行えた。		
	施設所管課の評価	自主事業は、目標の参加者数に達しなかったものの、固定のリピーターを獲得できたことは評価できる。長年の実績から、施設も清潔かつ適切に維持されていた。特にトレーニングルームのスポットクーラーなど、指定管理者が備品を持ち込んで室温管理に努めていたことは、高く評価できる。		
3 収 支 等	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	B	B
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	B	B
	予算執行	収支計算書に則し、適正に予算を執行しているか	B	B
	経費節減	計画どおりの経費節減の取組み、またはその他の取組を実施し、その効果があったか	B	B
	収支状況	事業収支は妥当であるか	B	B
	【3 総括】	収支等に関する評価（標準5項目・本施設5項目）	B	B
	指定管理者の自己評価	自主事業として新しく「走り方教室」を開講した。相変わらず電気代は厳しかったが、何とか予算内で乗り切れたと思う。		
	施設所管課の評価	「走り方教室」は、目標の2.4 倍の参加者を集め、一般開放も目標の2 倍と好調であったので、収入として今後に期待が持てる要素もあった。		
【4 総合評価】		1～3 の項目の総括による総合評価	B	B
5 （提案・成果・課題等） その他特記事項	指定管理者	アリーナ改修後、大会等での利用が増えている。一方でゴミ、喫煙等マナーの悪い大会参加者や観覧者も増えてきている。スタッフが申請時、利用当日に声掛けをしているが厳守されていない状況がある中、次回利用禁止の判断等に関して課題と感じている。トレーニングの利用者も増加しているが、以前より空調(冷房)の効きが良くなく(空調機の容量不足が主な原因)、スポットクーラーやアリーナの扉をあけ扇風機で少しでも風を送る等の対応をした。私共の指定管理は終了するが、エアコンを増設等の対策をお願いしたい。また、利用調整会についても、私共は三観団体の調整を先に行っており、地元からは好評であった。可能なら継続していただければと感じている。		
	施設所管課	施設の設置目的、協定書及び提案書の内容に沿って概ね適切に管理・運営ができています。長年にわたっての実績から、地元の利用調整のみならず、隣接する地区公民館の対応など、地元目線、利用者目線で、きめ細やかなサービスを展開していた。施設利用が増加していく中、利用者マナーであったり、トレーニングルームの夏季の高温対策など、提案された課題は、新たな指定管理者に共有して、利用者満足度を向上させていきたい。		

※評価区分

①評価基準	A（優良）：協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。 B（良好）：協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。 C（課題含）：協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。 D（要改善）：協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な内容である。
②【総括】	A（優良）：評価基準がすべて B 以上であり、かつ A が過半数以上である。 B（良好）：評価基準がすべて C 以上であり、かつ B 以上が 8 割以上である（上記以外）。 C（課題含）：評価基準がすべて C 以上である（上記以外）。 D（要改善）：評価基準に D が含まれている。
③総合評価	A（優良）：【総括】がすべて B 以上であり、かつ A が 2 つ以上である。 B（良好）：【総括】がすべて B 以上である（上記以外）。 C（課題含）：【総括】がすべて C 以上である（上記以外）。 D（要改善）：【総括】に D が含まれている。